

# EN/JISQ/AS9100 ; 2009 (Rev. C) への移行監査に関するFAQ

1	Q	<b>新規格に基づく監査は、最も早い場合で、いつ頃から可能ですか。</b>
	A	新規格(Rev. C :2009年版)は2009年1月15日に発行されましたが、IAQGや認定機関が監査員教育方針を定める2010年4月30日までの間、その監査が許されませんし、弊社内での手順書や教育・訓練等の準備期間をいただきたいと考えますので、2011年1月以降で予定しております。それよりも早い時期をご希望の場合は別途ご相談ください。
2	Q	<b>初回認証監査中で、すでに第一段階審査を旧規格(Rev. B 2004年版)で受審済みです。第二段階審査を新規格で受審することは可能ですか。</b>
	A	新規格での監査開始が1に示すように遅くなるため、第二段階監査も旧規格(EN/JISQ/AS9100:2004)で受審をお願いいたします。
3	Q	<b>新規格発行後 旧規格で受審した場合、新規格に対する不適合はどのように通知され、扱われるのでしょうか。</b>
	A	ISO9001相当の要求事項に関しては、旧規格の追補としてその明確化が図られたため、変更された要求事項に対しては旧規格の監査においても新規格と同じ解釈が求められ、原則として新規格に対する不適合は旧規格に対しても不適合となります。しかしながら、「旧規格の要求事項の不明確さ」を被監査組織が訴えた場合、監査員から見て新規格と同一の解釈ができにくいと判断すれば「改善の機会」、同一の解釈ができる可能性があると判断すれば「観察事項」として指摘します。いずれにしましても、製品要求事項への適合性に対する影響度合いやマネジメントシステムの改善の可能性を考慮しての判断となり、杓子定規に指摘をするものではありません。
4	Q	<b>新規格受審までに、品質マニュアルの改訂は必要でしょうか？</b>
	A	引用規格としてEN/JISQ/AS9100:2004、ISO9000:2000、ISO9004及びISO19011を引用されている場合、EN/JISQ/AS9100:2009、ISO9000:2005、ISO9004(最新版)及びISO19011(最新版)に変更しておく必要があります。すべての要求事項は見直しの上、特に追加要求事項に関しては手順の文書化の追加/削除修正をお願いします。
5	Q	<b>要求事項で旧規格から変更となったものは何でしょうか？</b>
	A	ISO9001に関する部分は、規格作成者の立場では要求事項そのものは不変ですが、2000年版の文章では正しく理解しがたいと見られる部分を修文しています。また、追加要求事項については、リスクを重視し、リスク管理、プロジェクト管理等の品質や契約利工場のリスク管理のプロセスが追加されました。定義が不明確であったキー特性の定義づけを行うと共に、組織が従来実施してきた重要特性管理の一部でばらつき管理を要するものと位置づけています。重要特性については、重要要求事項やクリティカルアイテムといった新たな用語を定義し、設計・開発のアウトプットで明確にすることを要求している点が、今回の改正の大きな特徴です。これらの詳細は、別途ホームページに「変更点の解説」という形で掲示しています。
6	Q	<b>内部監査員のための新規格による教育は必要でしょうか？</b>
	A	ISO19011「品質及び/又は環境マネジメントシステム監査のための指針」には、品質マネジメントシステム監査員に特有の知識と技能を求めていますから、新規格を正しく理解して監査ができるようになることが内部監査員にも必要です。組織内で新規格の教育を実施する必要があります。::新規格(9100、9110、9120)の内部監査員コースも、2004年版同様にDNVで定期的実施しています。
7	Q	<b>2010年9月に更新監査を受けますが、第1回定期監査(2011年9月頃)、第2回定期監査(2012年9月頃)のいずれで新規格に移行したら宜しいですか？</b>
	A	移行監査開始は2011年1月以降で移行期限は2012年2月末頃となる為、更新監査では移行できず、第1回定期監査のみでの移行となります。
8	Q	<b>1年後に新規格での初めての定期監査を控えておりますが、新規格への移行に際して、最低限必要なことは何でしょうか？</b>
	A	最低、新規格に基づいて品質マニュアルを改訂し(#4参照)、更に新規格の審査資格を有する内部監査員による内部監査を実施後、その結果の報告を含めたマネジメントレビューの実施が必要と考えられます。
9	Q	<b>新規格の講習会は貴社(DNV)では実施しているのでしょうか？</b>
	A	外部向けの講習会の実施を予定しています。今後の開催予定は弊社ホームページにて随時案内されます。また、当ホームページにて、新規格に関する最新情報を提供しますので、それを参考にして、社内教育などに役立ててください。
10	Q	<b>新規格の初めての定期監査を1年後に控えておりますが、追加費用がかかるのでしょうか？</b>
	A	認証書書換え代が最低限必要ですが、移行に伴う追加費用も加算される予定です。